



# 死生学研究所 <公開> 作品にみる生と死Ⅱ



死生学研究所では「総合学としての死生学」を目指して学内外の多彩な講師陣によるバラエティーに富んだ研究会と講座を計画いたしました。どなたでもどうぞ自由にご参加ください。  
なお、全 17 回のうち 12 回以上ご出席の方には修了証を発行いたします。

2010 年 4 月  
東洋英和女学院大学 死生学研究所所長  
渡辺和子

- 会場 東洋英和女学院大学大学院 201 教室（第 1 回連続講座以外）  
六本木駅（日比谷線徒歩 10 分）麻布十番駅（大江戸線徒歩 5 分、南北線徒歩 7 分）
- 参加費 各回 500 円（但し第 1 回連続講座は無料、10 月 30 日シンポジウムは 1,000 円）なお 本学学部生・本大学院生は全回無料
- 事前申込不要 □当日先着順 100 名様
- 問合せ先 東洋英和女学院大学死生学研究所 〒106-8507 東京都港区六本木 5-14-40  
03-3583-4035 (Fax 専用) shiseigaku@toyoeiwa.ac.jp

日程 (土曜日) 30 分前から受付開始			発表者	所属	題目	
2010 年 4 月 17 日	15:00~ 16:30	第 1 回 連続講座	河野和雄	本学院オルガニスト	オルガンとハンドベルによるレクチャーコンサート哀しみと喜びの音楽 会場:新マーガレット・クレイグ記念講堂(本学大学院隣り)	
5 月 22 日	16:20~ 17:50	第 2 回 連続講座	大井 玄	東京大学名誉教授	終末期医療医から見た存在と時間	
6 月 12 日	14:40~ 16:10	第 1 回 研究会	久保田まり	本学人間科学部教授	愛着外傷の向こう側 —抱えつつ、越えていくこと—	
	16:20~ 17:50	第 3 回 連続講座	福田 周	本学人間科学部教授	金子みすずの作品と生涯にみる生と死 —分析心理学の視点から—	
7 月 10 日	14:40~ 16:10	第 2 回 研究会	谷川章雄	早稲田大学人間科学 学術院教授	墓からみた近世都市江戸の社会 —身分・階層の表徴としての墓—	
	16:20~ 17:50	第 4 回 連続講座	細田あや子	新潟大学人文学部准教授	「生命の木」のイメージの多様性	
10 月 9 日	14:40~ 16:10	第 3 回 研究会	遠藤 潤	國學院大學研究開発 推進機構准教授	近世日本のスピリチュアリズム —文人の著述にみる—	
	16:20~ 17:50	第 5 回 連続講座	服部健司	群馬大学大学院医学系 研究科教授(医学哲学・ 倫理学)	ドラマで考える医療の倫理	
10 月 30 日	14:40~ 17:50	「生と死」 シンポジウム (財)国際宗教研究所共催 シンポジウム第 9 回例会	奥野滋子	順天堂大学医学部先 任准教授	緩和医療現場から 妻の死後も対話を続けた男性	「テーマ」 「生と死とその後」
			杉木恒彦	早稲田大学高等研究 所客員研究員	文化人類学/インド宗教史から インド密教の聖人たちの生と死とその後	
			鶴岡賀雄	東京大学大学院人文 社会系研究科教授	宗教学から <死後の生>と<宗教の領分>	
11 月 13 日	14:40~ 16:10	第 4 回 研究会	松岡秀明	淑徳大学国際コミュニ ケーション学部教授	短歌に現われた結核、そして癌	
	16:20~ 17:50	第 6 回 連続講座	藤尾 均	旭川医科大学医学部 教授/同図書館長	医系文学でたどる死生観の変貌 —昭和から平成へ—	
12 月 11 日	14:40~ 16:10	第 5 回 研究会	古川のり子	本学国際社会学部教授	『もののけ姫』 —シシ神の死と再生—	
	16:20~ 17:50	第 7 回 連続講座	川島重成	大妻女子大学比較文化 学部教授/国際基督教 大学名誉教授	ホメロスの叙事詩に見る生と死の諸相	
2011 年 1 月 22 日	14:40~ 16:10	第 6 回 研究会	Miriam T. Black	本学人間科学部准教授	Language Use and Mental Development (「言語使用と精神発達」発表は英語、日本語訳あり)	
	16:20~ 17:50	第 8 回 連続講座	渡辺和子	本学人間科学部教授	ギルガメシュの異界への旅と帰還	
2 月 19 日	14:40~ 16:10	第 7 回 研究会	川上祐美	早稲田大学人間総合研 究センター客員研究員	北インドの舞踊文化にみる死生観と宗教的調和	
	16:20~ 17:50	第 9 回 連続講座	大林雅之	本学人間科学部教授	文化に死生観を探る —小説と映画をめぐる—	